

2017/7/17～7/22相場見通し

品 目		
鉢 花	鉢花	東京盆に入り全体的に販売が厳しい1週間であった。週半ばから入荷が非常に少なくなったが、それでも相場はもどらなかった。ハイビスカスなどもだいぶ量が減ってきた。来週からシュウメイギクなど秋物も少しづつ入荷が始まる。盆明けとなるので何とか相場を戻していきたい。
	苗物	総じて厳しい。特にジニアやマリーゴールドはほぼ相対もなくセリでほとんど値段がつかない状況になっている。コリウスなどの葉物も非常に売れが鈍っている。何とか盆明けとなる来週で相場を戻していきたい。
観 葉	大鉢・中鉢	大鉢についてはやや売れが鈍っているが、他の品目に比べ観葉鉢は堅調だ。今週もグズ・アンスの引き合いが強かった。沖縄や指宿の遠方物は入荷が減る。
	小鉢	中大鉢同様にグズ・アンスの引き合いが強い。
	ポット	ポット物はやや厳しくなっている。多肉はまあまあ売れているが、セダムは販売が厳しい。暑さが落ち着くまでは全体的に厳しくなるだろう。
洋 蘭	コチョウラン	大輪系は少し単価がおちてきたが、まだ何とか見れる単価で推移している。ミディーはアマビリスを中心に堅調な取引となり、ピンク系もまずつの相場になった。
	その他	グラマトは火曜市までは何とか動きがあったが、木曜市以降は若干厳しい相場となった。デンファレはお中元の注文があったが、せりの流れは先週とそれほど変わらなかった。
	総括	コチョウランの相場は今週そこそこの相場で保つことができた。来週は連休明けの納品が終わると、需要がなくなると思われるので、苦戦が予想される。お中元の動きもひと段落すると思われるので、グラマト、デンファレも徐々に下がってくると予想される。

販売状況コメント

東京盆に入り鉢物にとっては非常に販売が厳しい1週間であった。特に苗ものの販売が急激に厳しくなり、品目によってはほとんど値段がつかないものも出てきた。花鉢についても弱含みで入荷が減っても相場はさらに厳しいものとなっている。

観葉鉢については花や苗に比べて堅調であった。特にグズマニアやアンスリウムなどサマーギフト商品はよく売れた。

胡蝶蘭もこの暑さの中だったが、よく売れた。グラマトについてはサマーギフトの需要が落ち着きやや厳しくなっている。

来週は盆明けとなる。盆明け最初の市でなんとか相場を戻していきたい。

(株)フラワーオークションジャパン